

私たちも応援しています!!



2019年皆様の温かいご支援により初当選させて頂きまして以来4年間、田山議員は議員活動を通じ地域発展のため初心を忘れず全力投球で頑張っておりました。何卒、皆様の熱いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

田山ふじまる後援会 会長 **宮城 憲彰**

- | | | |
|-----------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 相浦地区自治協議会
会長 山口久雄 | 相浦地区自治協議会
副会長 朝野卓也 | 相浦町協議会
会長 湯口隆幸 |
| 相浦土地改良区
理事長 浦 久男 | 相浦青年会
会長 安永正平 | 相浦商工振興会
副会長 川口直一郎 |
| 飯盛神社
総代長 蒲池 實 | 相浦地区自治協議会
顧問 山口真人 | 田山ふじまる後援会
副会長 大瀬圭司 |

“未来を感じるまち佐世保”を一緒に作りましょう!



相浦未来まちパートナーズ 代表理事

浦 芳郎

田山さんの“まちづくり”に対する想いに共感し、1期目のこれまで4年間を一緒に歩んできました。相浦が変われば佐世保が変わる、佐世保が変われば県北、長崎県が変わると血気盛んに地元の合意形成に奔走されている姿には元気をたくさんいただいています。自分たちで創る理想郷は決して「夢」で終わらせるのではなく、形にしていこうと動いている田山市議を全力で応援します。

佐世保から離島活性化モデルを発信します



株式会社ACS 代表取締役

重村友介

田山さんはまちづくりに対して、信念と情熱をもって取り組みながら、常に謙虚な気持ちで人に寄り添う姿は、老若男女問わない多くの仲間がおのずと増えていくのは当然なのでしょう。風の時代と呼ばれる中で、そんな田山議員こそが佐世保にとってなくてはならない「稀有な存在」であり、未来あふれる佐世保を紡いでいただけると確信します!

皆様との対話と交流を起点に、
現場主義での課題解決を図っています



4年の経験を活かし、あらたな一歩へ

PROFILE

田山 藤丸 平成元年7月23日福岡生まれ(33歳)
たやまふじまる 長崎県立大学経済学部地域政策学科卒業
令和元年 佐世保市議会議員 初当選
妻、2男1女の5人家族、新田町在住

役職
総務委員会副委員長 / 議会運営委員会委員 / 石木ダム建設促進特別委員会委員 / 自由民主党佐世保支部青年部長

地域活動
佐世保私立幼稚園協会顧問 / 佐世保私立幼稚園PTA連合会会長 / 保護司 / 相浦青年会 / 消防団第26分団

— 後援会入会のご案内 —

会費等は無料、年2回発行の市政報告書や対話集会等のご案内をさせていただきます。入会申込書やHP等からご入会いただけます。随時募集中です。



HP



Facebook



Instagram



Twitter

田山ふじまる後援会事務所

〒858-0918 佐世保市相浦町220
TEL / FAX : 0956-59-8762 携帯 : 080-1795-6159
✉ fujimaruken@gmail.com

TAYAMA FUJIMARU

情熱と行動、
未来への責任。

33歳3児の父
2期目への
挑戦!!

佐世保市議会議員

田山 たやま ふじまる

今までと、これからと、
田山ふじまるに
できること。



3
つの
課題

行政コストの見直しと効率化

市民所得の向上と税収アップ

子育て・医療・教育等の充実

相浦地域をステージに
2つのプロジェクトを
提案しています。

「三方よし」佐世保らしいまちづくり

1 学んでよし

●子どもの育ち・学びを守る

- 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援を強化
- 保育人材の確保と処遇改善、多様な幼児教育の推進
- 子どもの遊び場、安全な生活環境を整備します
- 放課後児童クラブ、自習や工作等ができる公共空間の充実
- 佐世保らしい特色ある教育環境づくり
(デザイン、スポーツ、国際文化、ICT、観光、起業家教育等)
- いじめ・不登校への対応、インクルーシブ教育の推進

2 働いてよし

●産業の活性化で雇用を創出

- 企業誘致、地場産業の育成、スタートアップ支援
- オンリーワン観光(体験周遊型・滞在型)の振興
- 農林水産業の6次化やDX、ブランド化を支援
- 次世代型の施設園芸や陸上養殖等の導入・誘致
- 水産市場や道の駅の活用で地場産品の販路拡大
- 水素・アンモニア等の利活用、脱炭素のまちづくり
- 離島半島地域の振興(産業・観光・教育・インフラ等)

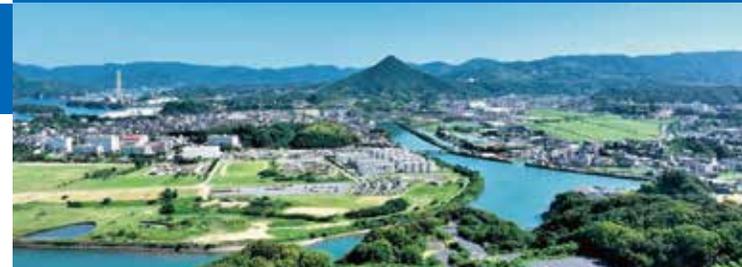
3 住んでよし

●若者・女性の定住化を促進

- 子育て世帯による住宅取得、住み替えを積極的に支援
- 各地区でのまちづくり活動やエリアマネジメントを後押し
- アーバンスポーツやマリンスポーツ等の環境整備
- デジタルで誰もが気軽に政策や意見を提案できる仕組みづくり
- 民間企業との協業、産学官民連携による地域課題の解決
- 水陸機動団をはじめ自衛隊やご家族の生活環境の充実

●医療・福祉・公共交通の充実

- 産科・小児科医療、救急医療体制の構築、不妊治療の助成
- 医療人材の確保・育成、地域包括ケアシステムの機能充実
- ハード・ソフト両面での防災対策、「互近助」体制の構築
- 高齢者の社会参加促進や健康増進、認知症予防の推進
- コミュニティバス等の新たなモビリティの導入と買物弱者対策
- 郵便局と協働した快適で安心安全のまちづくり



西九州自動車道の延伸・4車線化事業の
完了を見据え、広域的な拠点づくり

総合グラウンド再整備を核とした 相浦地区の複合開発を推進

老朽化したスポーツ施設を民間の資金やノウハウ等を活用し、総合運動公園としてリニューアルすることで、市民スポーツの拠点性向上とスポーツ合宿や大会誘致といった経済活性化の両立を目指します。さらに、商業・医療・防災・交通など複合型の都市機能を誘導し、佐世保市の文教エリアとして、地域独自の文化、歴史、自然環境と先端技術が調和するスマート・ウェルネス・シティを構築します。

相浦火力発電所跡地を活用した ゼロエミッションエリアの整備

九州電力相浦火力発電所の跡地や既存の港湾施設を活用し、国や事業者と連携して水素等の次世代エネルギーの製造・流通拠点を整備します。さらに、相浦工業団地にエネルギー関連企業を誘致し、船舶や鉄道、トラック等への燃料電池の導入、洋上風力・潮流発電、陸上養殖・植物工場等の可能性について検討を行います。

可能性を育み、持続可能な街、佐世保へ。